

放課後等デイサービス自己評価表（公表）

事業所名 平戸市療育支援センターあったかさん2 1

保護者数（児童数）43名 回収率 割合 42%

令和4年12月 実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18			・広くて思いっきり遊べる。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2		・1：1で見えてくれて安心できる。 ・職員の専門性や経験に個人差がある。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりなどバリアフリー化の配慮がなされているか	18				
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	1			・お子様の学校での様子をお聞きしながら、必要な課題や気になる行動を把握し、計画に組み込んでいく。
	5	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	17	1		・大まかな流れは同じだが、内容が少しずつ変わっていい。 ・ある程度固定されていたほうが、子どもは落ち着く。	・お子様が、苦手な事をさせられているという気持ちにならず、必要な課題に意欲的になれるような魅力ある計画を立てる ・見通しが立ち、安心感を得られるようなプランを立てる。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	10	3		・他事業所との交流は難しいが、異年齢児やボランティア(高校生)との交流が出来る場を作っていきたい。
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				・就学や更新などがスムーズに行えるよう、事前連絡など丁寧に進めていく。
	8	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1		・療育に行った日は、ゆっくりはなせないが、メールや電話で相談出来て助かる。	・時間的に当日のふりかえりや情報交換は難しいが、出来るだけお話を伺い、共通理解のもと支援していきたい。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援がおこなわれているか	17	1		・苦手なことを伝えると活動に取り入れて助言をくれる。 ・学校のことなど、話を聞いてもらっている。	・活動に取り入れて実際の姿を把握した上で、課題を見つけ関わり方や解決に繋がる方法などをお伝えしていきたい。
	10	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか	5	9	4	・保護者同士の意見交換の場があるといい。 ・保護者が集まって話せるような機会を作ってほしい。	・保護者の方向けの講演会の実施や、保護者の皆様が、集まり話せるような企画が出来ないか、考えていきたい。 ・皆様の相談に対応出来るよう、職員のスキルアップに取り組んでいきたい。

保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1 6	2			・「ご意見箱」を設置しているが、現在までに苦情は寄せられていない。相談しやすい環境を整えると同時に、保護者の方の相談に対応出来るよう、職員のスキルアップに取り組んでいきたい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1 7	1			・困った時や悩みに対応できるよう、メール・電話などで対応していく。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1 7	1			・法人のホームページを公開している。日々の様子を配信するようなものではないため、物足りない方とを感じる方もいると思うが、個人情報や肖像権、また療育の準備や教材の工夫などに重点を置くため、導入は考えていない。 ・館内掲示などで、行事の様子などはお伝えしていきたい。
	14	個人情報に十分注意しているか	1 5	3			・厳重に管理、かつ過去の利用児分も適切に保管している。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明がなされているか	1 5	3			・幼児を対象に、10月の療育で避難訓練を実施している。 ・3月に、職員を対象とした「怪我や事故時の対応」「通報訓練」を行い、防災マニュアルに沿った職員研修を行っている ・防犯・感染症対応の各マニュアルについては、玄関に掲示し周知している。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	1 3	5	1		・全員に対し、消防車を招いての避難訓練は難しいが、防災などについて考えるSSTを取り入れ、防災知識などを伝えていきたい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	1 7	1		・毎回とても楽しみにしている。 ・友達と約束をしていたりすると行きたがらないこともある。	・来てよかった！やってみたら出来た！など、療育に参加したお子様にとって楽しく有意義な時間を提供出来るよう努める。
	18	事業所の支援に満足しているか	1 7	1		・専門性や経験のある職員が増えていくといいと思う。 ・相談出来る職員が限られているが、こどものことを良く理解したうえで接してもらえるので満足している。	・スタッフ全員で、お子様の理解に努め、また保護者様のお悩みやご相談に対応出来るよう、研鑽を積んでいきたい ・学校やお仕事など、色々な都合をつけ、貴重な時間を療育につかって頂いているということ、スタッフ全員が真摯に受け止め、日々の療育を丁寧に進めていきたい。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。